

学校だより

4月号

発行日

令和7年4月7日
北の台中学校長

学校教育目標 「美しい人」

・思いやりの心を持つ人・真実を求める人・創意工夫する人・ねばり強く行動する人・心身を鍛える人

令和7年度重点目標 自分で考え自分で決める

～ウェルビーイングの向上を目指して

校長

桜が咲き、春の草花が一斉に咲き誇り始めました。

本日新たに103名の新入生を迎える、全校生徒316名で令和7年度がスタートします。

保護者の皆様、地域の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度も引き続き、本校の教育活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度はグランドデザインを一新しました。重点目標を「自分で考え自分で決める」とし、生徒一人一人の自己決定力を高めていくために教育活動を展開していきます。サブタイトルは「ウェルビーイングの向上を目指して」としました。

「ウェルビーイング」とは、自分自身の生活への評価・感情・価値、健康についてのものさしです。文化によって定義がわかれることころですが、日本の教育界では、自分だけではなく、家族や友人、自分の住む地域、社会が、幸せや豊かさを感じられる「良い状態」でいられるのかについて考えていこうとすることをいいます。人は「今が楽しい」という気持ちがあれば、「これからの将来に希望をもつ」ことができます。同時に「自分の周囲の人々の幸せを願う」気持ちが生まれてきます。さらに、「地域社会、さらには世界を良くしていきたい」という気持ちが芽生えてきます。有名な心理学者のアルフレッド・アドラーは、「真の幸福とは他者貢献から得られるものだ」と述べています。他者に貢献することで自分を受け入れられ、幸福になれるという意味です。本来、人は誰かの役に立てなかつたとしても、存在しているだけで価値があります。しかし、人は生きている限り誰かから認められたい、価値のある人間でいたいと思うものです。

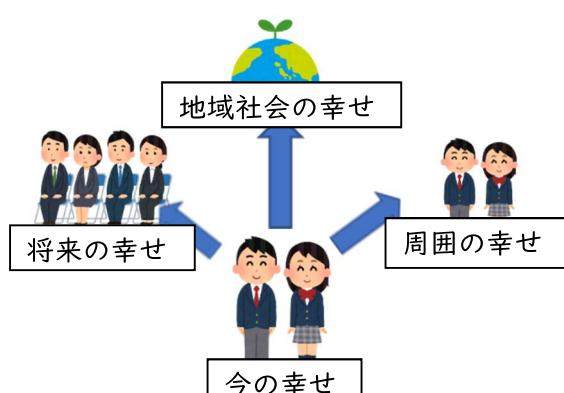
中学生の皆さんにあてはめて考えると、日々の生活が充実し、幸せを実感していれば、将来への「思い」を持てるようになります。同時に家族や友達も幸せでいて欲しい、喜んでもらいたい、という気持ちが生まれてきます。学校で多様な人達と一緒に活動するという体験を積んでいくことで、生活はもっと充実するでしょうし、自分自身の幸福感もどんどん大きくなり、自分の周りの人ばかりでなく、成長するにつれ地域や社会の幸せを願い、行動する人になるでしょう。

新しいグランドデザインには学校全体のウェルビーイングの向上を高める期待が込められています。学校の主役である生徒の皆さんを始め、保護者の皆様、地域の皆様、教職員一同、みんなが「良い状態」でいられるようみんなで考え、行動していくことを目指しています。

学校が「コミュニティスクール」となって4年目となりました。

これからも地域の宝である子ども達をみんなで育てて参りましょう。

ウェルビーイング



< 令和7年度4月行事予定 >

日	曜	校内行事	清掃
1	火		
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	着任式、始業式、第45回入学式	
8	火		
9	水	授業開始、給食開始	
10	木	新入生歓迎会	
11	金	専門委員会(①4月)	○
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	全国学力・学習調査(質問紙・理科)	
16	水	PTA 全委員会	
17	木	全国学力・学習調査(国語・数学)	
18	金	1、2、3学年学級懇談会	○
19	土		
20	日		
21	月		
22	火	避難訓練、耳鼻科検診	○
23	水	身体測定・新体力テスト	
24	木		
25	金		○
26	土		
27	日		
28	月	朝会、PTA 総会、部活動保護者会、授業参観週間(～5/2)	
29	火	昭和の日	
30	水		

授業日数 17日

最終下校時刻 4月 18:00